



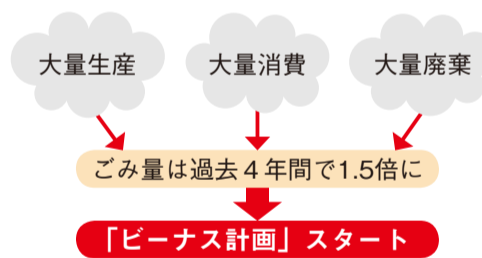
20年間ありがとうございました。



この20年間、市民の皆さんとともに取り組んできた結果、ごみの分別とリサイクルは定着し、2001年をピークにごみの排出量も着実に減っています。市民の皆さん、本当にありがとうございました。しかし、決してゴールを迎えたわけではありません。浦安市は「4R」に挑戦し、最終手段のリサイクル自体も減らして、ビーナスのように美しい都市を目指しています。



## イエローカードから始まったビーナス計画、その成果は？

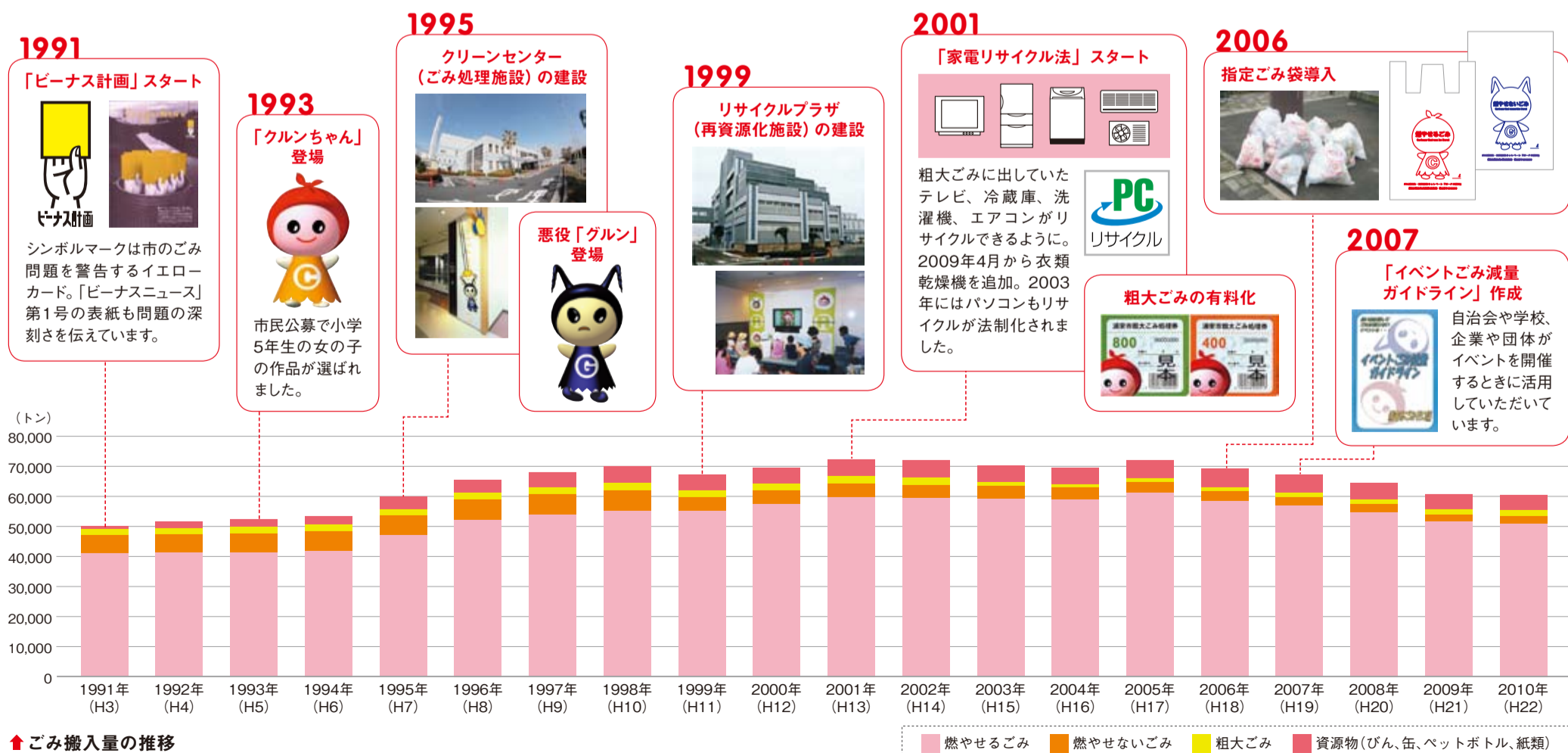


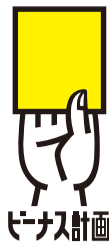
今からさかのぼること21年前の1990年当時、過去4年間でごみ量が1.5倍に増えていました。ごみの最終処分場を持たない浦安市では「ごみを生み出さない社会と適正に処理する“静脈システム”の整備」を目指してビーナス計画をスタートさせたのです。

**“ビーナス”に込められた意味**

**VENUS** ローマ神話に出てくる「美の女神」  
**VENOUS** 「静脈の」という意味  
 (生産、流通、消費の流れを表す「動脈」に対し、リサイクルする仕組みを「静脈」と表現)

リサイクルは定着しましたが、それはゴールではありません。(裏面へ)

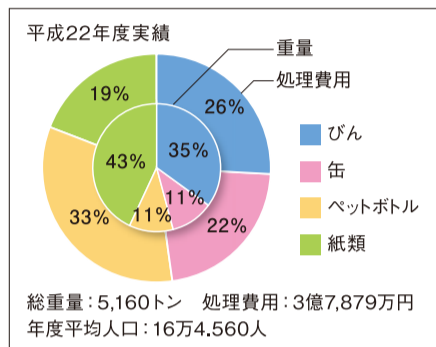




## リサイクルを減らして 処理費用を節約しよう

平成22年度のリサイクル処理費用は約3億8千万円、1トン処理するために約7万3千円かかり、市民一人あたり約2,300円の負担となっています。

もしもリフューズなどを活用して1日約30グラムの資源物リサイクルを減らすことができれば、年間で約1,800トンの減量、約1億1千万円の節約になります。



## リユースを応援します！ 「ビナスプラザ」

リサイクルプラザの4階にあり、資源物のびんなどを活用して体験できる「多目的工房」のほか、不用になった家具・自転車を補修・再生する「家具・自転車再生工房」が配置され、販売もしています。



## クルンちゃん かんばんがく浦やすし



◎2011年3月に予定していたビナスニュースvol.44の配布は、東日本大震災の影響により延期していましたが、今回のvol.45と同時に配布することとなりました。

ビナスニュースvol.45  
December 2011  
発行：浦安市ごみゼロ課  
浦安市猫実一丁目1番1号  
〒279-8501  
TEL.351-1111



ごみ減量とリサイクルが定着した今、浦安市に再びイエローカードが...

## 4Rはリフューズを最大限に、リサイクルを最小限に。



私がいちばん  
活躍します！



リフューズ  
**Refuse**  
断る  
買い物袋や水筒を持参し、ごみになるものを家庭に持ち込まない

リデュース  
**Reduce**  
少なくする  
詰め替え用の活用など、ごみを出さないよう工夫する

リユース  
**Reuse**  
再利用  
繰り返し使う、修理して使うなど、ものを大切に

リサイクル  
**Recycle**  
再生利用  
資源物は分別する。でもリサイクルは最後の手段です！

いまさら聞けない？

## ビナスO×クイズ

次の3つの行動、Oか×、どっちかな？

①

空き缶とペットボトルはつぶして出せば、運搬費を節約できる

②

回収後のペットボトルにキャップがついている場合は作業員が外している

③

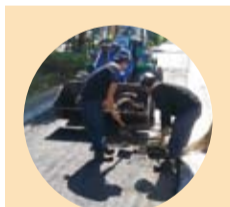
廃食油や古着・古布は、リサイクルできないので「燃やせるごみ」に出せばよい

## ●東日本大震災でもリサイクル●

### 道路のアスファルトやコンクリートも再生利用しています

3月11日の地震で被災された皆さまに、改めて、心からお見舞い申し上げます。一日も早く以前のように、いえ、以前にも増して美しいまちをつくっていきましょう。皆の力を合わせていきましょう。クリーンセンターでは、震災で発生したガレキ類の再生利用を行っています。市民の皆さんが直接持ち込んだり、市が収集したものがどのように処理されているのか、ご紹介します。なお、ガレキ類の一部は「緑の防潮堤」へ利用されます。

【搬入数量】  
コンクリート・アスファルト合計…2,351トン  
ブロック類…378トン 木材類…14トン  
※ガレキ類の持ち込みは9月末で終了しています。



再び、道路へ

8月から11月までに556トン再生処理。幅8mの道を630m分(厚さ5cm)つくるができます。



160～180度に加熱



山積みのがれき類



トラックで運び出し

アスファルトが再生利用されるまで



再生工場に搬入



塊を砕いて

## ビナスO×クイズの答え

① ○ 空き缶とペットボトルはつぶす

ある自治会のお祭りでは、使用済みの空き缶を薄くつぶす「空き缶つぶし大会」が子どもたちに人気です。つぶした缶はそのままリサイクルに回します。



② ○ キャップは外す

キャップやラベルを外し、中を洗い、つぶすだけで再生処理にかかる手間や費用を減らすことができます。今は、キャップを一つひとつ人手をかけて外しています。



③ × 廃食油や古着・古布もリサイクル

廃食油(植物性食用油に限る)や古着(皮革製品、綿や羽毛ふとん、ダウンジャケットなどを除く)と古布は市役所や各公民館の回収(月1回)にご協力を。

